Gunma Prefecture 群馬県

令和8年 11 月 13 日
伊勢崎土木事務所　島田･磯貝
電話:0270-25-4010
県土整備部道路管理課　江部･田島
電話:027-226-3600 内線:3602

大雨による車両の水没を防ぐ！三ツ木アンダーに自動遮断機を設置
～冠水時にエアーバルーンが自動展開する新たな安全対策～

群馬県では、大雨によるアンダーパスの冠水事故を防ぐため、伊勢崎市の三ツ木アンダーに、冠水時に自動で作動し、車両の進入を防ぐ「エアー遮断機」を設置しました。

三ツ木アンダーでは、本年7月の豪雨により最大約1mの冠水が発生しました。今回導入した設備は、水位センサーと連動してエアーバルーンが展開し、道路管理者が現地に到着する前であっても車両の進入を防止できる新たな安全対策です。

このたび、設備の運用開始に先立ち関係機関による模擬訓練を実施し、エアーバルーンが実際に展開する様子を報道機関に公開します。なお、本設備は令和8年12月1日から運用開始を予定しています。





1　実施日時
　令和8年 11 月 20 日（金） 15 時から

2　開催場所
　一般県道大原境三ツ木線　三ツ木アンダー
　（伊勢崎市境三ツ木）

3　実施内容
　(1)エアー遮断機の概要説明
　(2)エアーバルーンが展開する作業デモンストレーション
　(3)関係機関による通行規制手順の確認



4　参加者
　伊勢崎警察署、伊勢崎市役所、伊勢崎土木事務所
　関係会社（株式会社吉田組、大日桑テクノロジー株式会社）

5　エアー遮断機の概要
　今回設置したエアー遮断機は、アンダーパス内の水位が15cmに達すると、水位センサーの検知により自動で作動します。作動時には、送風機から送られる空気によってエアーバルーンが膨張し、ドライバーに通行止めを知らせることで車両の進入を防止します。道路管理者による操作を必要とせず自動で作動するため、冠水時に速やかに車両の進入を防ぎ、水没事故の未然防止を図ることができます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS